※令和４年度以降入学生用

学校番号	1013

令和８年度　理科

教科	理科	科目	地学	単位数	２単位	年次	３年前期
使用教科書	「高等学校 地学」　（啓林館）						
副教材等	スクエア最新図説地学（第一学習社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

地学の内容は、地球の構成、大気・海洋の構成、宇宙の構成の３分野に分けられる。各項目ごとに、観察・実験・実習をおこない、地学的に探求する方法を習得する。また、探求の過程を通して、仮設の設定、実験の計画、情報の収集、データの解釈、推論などに取り組むことで、地学の基本的な概念や原理・法則を習得したい。また、私たちの身の回りで起こる自然災害についての基礎知識を理解することで災害への対応についても学んでほしい。

２　学習の到達目標

地学的な事象・現象についての観察、実験や探求活動を行い、自然に対する関心や探究心を高め、地学的に探求する能力と態度を育てるとともに基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的な自然観を育成する。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	地学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本的な技能を身に付けている。	地球や地球を取り巻く環境に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察，実験などを行い，科学的に探究している。	地球や地球を取り巻く環境に主体的に関わり，科学的に探究しようとする態度と，自然環境の保全に寄与する態度を持って学習に取り組んでいる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期中間まで	大気と海洋	大気の構造 大気の運動 海洋と海水の運動 気候変動と地球環境	a:大気と海洋の理解を深め，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本的な技能を身に付けている。 b: 大気と海洋に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察，実験などを行い，科学的に探究している。 c: 大気と海洋に主体的に関わり，科学的に探究しようとする態度と，自然環境の保全に寄与する態度を持って学習に取り組んでいる。	学習状況 探究活動 ノート・ワークシート 観察・実験 定期考査	学習状況 探究活動 ノート・ワークシート 観察・実験 定期考査	学習状況 探究活動 ノート・ワークシート 観察・実験
前期期末まで	宇宙の構造	太陽系の天体 恒星の性質と進化 銀河系と宇宙	a:宇宙の構造の理解を深め，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本的な技能を身に付けている。 b:宇宙の構造に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察，実験などを行い，科学的に探究している。 c:宇宙の構造に主体的に関わり，科学的に探究しようとする態度と，自然環境の保全に寄与する態度を持って学習に取り組んでいる。	学習状況 探究活動 ノート・ワークシート 観察・実験 定期考査	学習状況 探究活動 ノート・ワークシート 観察・実験 定期考査	学習状況 探究活動 ノート・ワークシート 観察・実験

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度